

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

1. 箱の中身を確認

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

<p>本体</p> <p>本体や排紙トレイなどに貼られている保護テープや保護材をすべて取り外してください。</p>	<p>セットアップ用インクカートリッジ (4色)</p> <p>真空パックで品質を保持しています。本体に装着する直前まで開封しないでください。</p>	<p>ソフトウェアディスク</p> <p>ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。</p>	<p>● 準備ガイド (本書) ● 操作ガイド ● 保証書 ● 周波数の注意ステッカー ● 本製品の目につく場所にお貼りください。</p>
<p>電源コード</p>	<p>モジュラーケーブル (6 極 2 芯タイプ)</p> <p>ファクス接続時に使用します。</p>	<p>パソコンと本体を接続するための USB ケーブルは同梱されていません。別途ご注意ください。</p>	

2. 設置・電源の接続

ネットワーク環境で使用するときには、ネットワーク設定中にパソコンとプリンターの両方を操作するため、設定終了後に設置することをお勧めします。

警告 AC100V 以外の電源は使用しないでください。

漏電による事故防止について
本製品の電源コードには、アース線 (接地線) が付いています。アース線を接地すると、万一製品が漏電したときに、電気を逃がし感電事故を防止できます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース線端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

10cm 以上空ける
水平で安定した場所に設置する
直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

背面
本体とコンセントに接続する
アース線は、アース線の接続端子があるときのみ接続してください

エラーが発生したら電源を入れ直してください。

上記画面を確認する

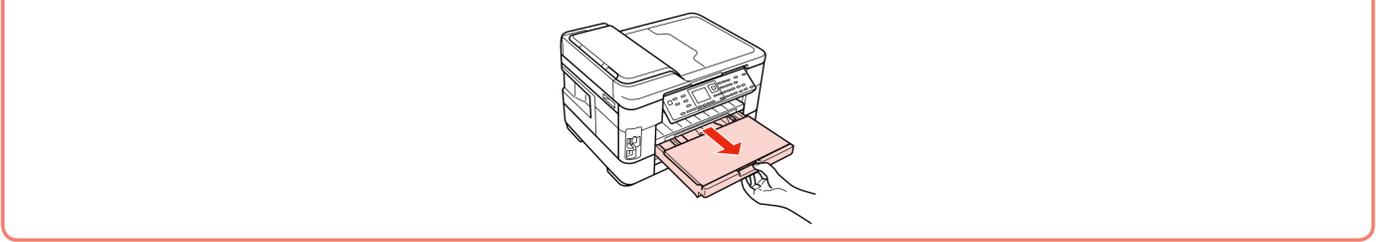
3. 日時の設定

ファクス使用時に必要な日時を設定します。操作パネルは、角度が調整できます。☞『操作ガイド』12 ページ「操作パネルの使い方」

- 【▲】か【▼】ボタンで日付表示形式を選択する
- 【OK】ボタンを押す
- テンキー (数字キー) で日付を設定する
- 【OK】ボタンを押す
- 【▲】か【▼】ボタンで時刻表示形式を選択する
- 【OK】ボタンを押す
- テンキー (数字キー) で時刻を設定する
- 12 時間表示にしたときは【▲】か【▼】ボタンで AM・PM を選択する
- 【OK】ボタンを押す

4. 用紙のセット

用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットします。☞『操作ガイド』16 ページ「印刷用紙のセット」



5. インクカートリッジのセット

注意 スキャナーユニットを開閉時は、指などを挟まないように注意してください。特に、スキャナーユニットの背面には手を近づけないようにしてください。

- 初回は必ず付属のセットアップ用インクカートリッジをご使用ください。
- スキャナーユニットの開閉は、原稿カバーを閉じた状態で行ってください。
- 製品の内部は、操作部分 (イラストの赤色で示した部分) 以外には手を触れないでください。

カートリッジを 4~5 回振る
袋から取り出し、黄色いフィルムをはがす (他のフィルムやラベルをはがさない)
スキャナーユニットを開ける
カートリッジカバーを開ける

基板に触れない
白いケーブルに触らない

ラベルの色を確認して挿入
しっかりと (押) マークを押し込む
4 色すべてをセットして、カバーを閉じる

初期充電が完了するまで待つ

初期充電が始まらないときは? カートリッジを正しくセットしてカバーをしっかりと閉め直してください。

無線 LAN 設定をしないときは、【戻る】ボタンを 3 回押ししてホーム画面にしてください。本製品のみで使用するときは、プリンターの準備は終了です。

※ 購入直後のインク初期充電では、プリントヘッドノズル (インクの吐出口) の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA (社団法人電子情報技術産業協会) のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

6. 電話回線と接続

ファクスとして使用するには、付属のモジュラーケーブルで本製品を電話回線に接続する必要があります。

対応回線
本製品は一般加入電話回線 (PSTN) で使用できます。ただし、以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

- 構内交換機 (PBX) を使用した内線電話システム
- PBX とは、企業などの内線電話システムで使われている、電話番号の最初に 0 などの番号を付けて外線発信する回線のことです。
- 各種サービス (キャッチホンなど) の提供を受けている電話回線
- ADSL や光ファイバーなどの IP 電話回線
- デジタル回線 (ISDN)
- 加入電話回線との間にターミナルアダプター・VoIP アダプター・スプリッター・ADSL ルーターなどの各種アダプターを接続しているとき

接続方法
ケーブル接続のほかに、電話番号の振り分けなどの設定が必要になることもあります。詳しくは、ADSL モデムやターミナルアダプター、ダイヤルアップルーターなど接続機器のマニュアルをご覧ください。

本書で説明している接続方法は代表例です。すべての接続方法を保証するものではありません。

右図のように EXT. ポートのキャップを取り外してください。外付電話機を使用しないときは、キャップを取り外さないでください。

電話回線の状況や地域などの条件によって使用できないことがあります。

● ドアホン・ビジネスホンには対応していません。

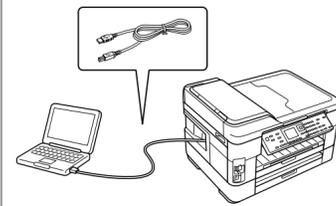
一般回線に接続する	ADSL 回線で外付電話機と接続する	ISDN 回線で外付電話機と接続する	光回線で接続する
<p>電話回線</p> <p>外付電話機を接続するときは EXT. ポートに接続してください。</p>	<p>電話回線</p> <p>ADSL モデム</p> <p>ADSL モデムの機種によっては、別途スプリッターなどが必要になることがあります。また、ADSL モデムのポート名称は機種によって異なります (「PHONE」や「TEL」など)。</p>	<p>電話回線</p> <p>ターミナルアダプターなど</p> <p>ターミナルアダプターやダイヤルアップルーターのポート名称は機種によって異なります (「電話 A」や「TEL1」など)。</p>	<p>光回線</p> <p>IP 電話対応ブロードバンドルーター</p> <p>光回線終端装置</p> <p>回線事業者によってはファクスの通信品質が保証されていないことがあります。必ず契約している回線事業者にファクスの通信品質が保証されているか確認してください。</p>

7. パソコンとの接続方法の選択

本製品は以下の接続に対応しています。はじめに、あなたが接続したい方法を選んでください。

無線 LAN と有線 LAN の同時利用はできませんが、無線 LAN と USB 接続、有線 LAN と USB 接続は同時利用できます。

USB で接続する



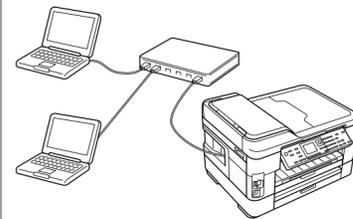
プリンターの電源を切ります。
電源を切る
ここではまだケーブルは接続しないでください。
手順 8 で接続します。

準備するもの

市販の USB ケーブル



有線 LAN で接続する



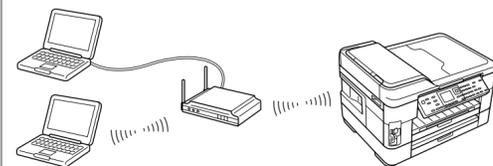
ネットワーク接続されたパソコンが必要です。お使いのパソコンに LAN ケーブルが接続されていれば、有線 LAN で接続されています。

準備するもの

- 市販の LAN ケーブル
- 市販のネットワーク機器 (ブロードバンドルーターやハブ (HUB))
- ネットワーク機器のマニュアル
- ネットワーク機器に関する不明点などを確認してください。

無線 LAN で接続する

アクセスポイントやブロードバンドルーターを介した無線接続 (インフラストラクチャーモード)

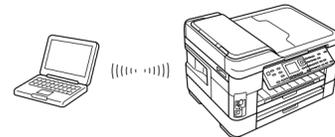


無線 LAN 接続されたパソコンが必要です。お使いのパソコンで無線 LAN 接続ができるかわからないときは右ページをご覧ください。

準備するもの

- 市販のネットワーク機器 (アクセスポイントやブロードバンドルーター)
- 市販の USB ケーブル (Windows XP のみ) 画面で USB ケーブルの接続を指示されたら、接続します。
- ネットワーク機器のマニュアル
- ネットワーク機器に関する不明点などを確認してください。

アドホックモードで接続する
アクセスポイントを経由せずに、無線で直接通信します。



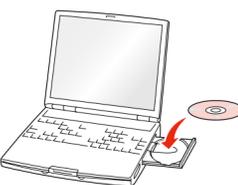
接続手順

「ネットワークガイド」(電子マニュアル) - 「アドホックモードでの接続設定」をご覧ください。
「ネットワークガイド」(電子マニュアル) は、手順 8 「ソフトウェアのインストールとパソコンの接続設定」の途中、デスクトップにアイコンが表示されたらダブルクリックで開けます。



8. ソフトウェアのインストールとパソコンの接続設定

Windows では、パソコンがインターネット接続されているときに、Web から最新のドライバーなどを自動で入手してインストールできます。



Mac OS X は Install Navi をダブルクリックする



わからないことがおきたときは？
右ページへ

ソフトウェアディスクをセットする

インストールするソフトウェアを選択する (電子マニュアルがチェックされていることを確認) 何を選択するかわからないときは、すべてをチェックすることをお勧めします。

「コンピューターの管理者」アカウント (管理者権限のあるユーザー) でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。

Windows 7・Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[InstallNavi.exe の実行] をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。

【終了】ボタンが表示されたら終了です。

以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』(紙マニュアル) をご覧ください。
ネットワーク設定がわからないときや、ネットワークプリンターをパソコンに追加したいときは『ネットワークガイド』(電子マニュアル) をご覧ください。

本製品の対応 OS は Windows XP (SP1 以降)・Windows XP Professional x64 Edition・Windows Vista*・Windows 7*・Windows Server 2003*・Windows Server 2008*・Windows Server 2008 R2 (以上の総称を「Windows」と記載)、Mac OS X v10.4.11・Mac OS X v10.5.x・Mac OS X v10.6.x (以上の総称を「Mac OS」と記載) です。

* : 32ビット版・64ビット版に対応。

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

お使いのパソコンで無線 LAN 接続ができるかわからないときは

パソコンでネットワーク設定画面を表示します。

Windows 7 : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [アダプターの設定の変更] の順にクリック
Windows Vista : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [ネットワーク接続の管理] の順にクリック
Windows XP : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続] の順にクリック
Mac OS X : [アップル] - [システム環境設定] - [ネットワーク] の順にクリック

無線 LAN 接続するための機器がパソコンに搭載されているときは、以下のように表示されます。

アイコンは OS のバージョンによって異なります。

<Windows>

アイコン	説明
	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	無線 LAN 接続するための機器は認識されていますが、正常に動作していません。パソコンやアクセスポイントなどのマニュアルをご覧ください。接続設定を行ってください。

<Mac OS X>

アイコン	ランプの色	説明
	緑	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	赤またはオレンジ	無線 LAN 接続するための機器は認識されていますが、正常に動作していません。パソコンやアクセスポイントなどのマニュアルをご覧ください。接続設定を行ってください。

インストール中にわからないことがおきたら

【無線 LAN 設定方法】でどれを選べ良いかわからない
次のいずれかの方法で無線 LAN の設定をしてください。

- カンタン自動設定
パソコンの無線 LAN 設定を使って、プリンターとパソコンを直接通信してネットワーク設定を行います。Windows 7・Windows Vista・Mac OS X でお勧めです。
- ソフトウェアで設定
パソコンの無線 LAN 設定を使って USB ケーブルでプリンターに送信してネットワーク設定を行います。Windows XP でお勧めです。
- プッシュボタン自動設定 (AOSS・WPS)
お使いの無線 LAN 設定をアクセスポイントの [AOSS] または [WPS] ボタンで行っているときは、この方法を選択してください。
- 手動設定
SSID (無線ネットワーク名)、暗号化などのセキュリティキーをご自分でプリンターに入力してネットワーク設定をします。事前にネットワーク情報が必要です。

無線 LAN・有線 LAN で接続エラーが表示されたら

画面の指示に従って機器の接続をやり直してください。それでもエラーが表示される場合は、[ネットワーク接続診断] をしてください。詳しくは、『ネットワークガイド』(電子マニュアル) - 「ネットワーク接続の確認」をご覧ください。
「ネットワークガイド」(電子マニュアル) は、パソコンのデスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示します。



[ネットワーク接続診断] とは、プリンターとパソコン間の通信ができないなどのトラブル発生時に、どこに問題があるかを診断する機能です。

ケーブルの接続方法がわからない



LAN ケーブルは、上のコネクタに接続

USB ケーブルは、下のコネクタに接続

【ユーザーズガイド、またはネットワークガイドアイコンがデスクトップにない】

以下のフォルダーから起動してください。XX-XXXX は機種名です。

< Windows >

[スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson Manual] - [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド(またはネットワークガイド)]

< Mac OS X >

[起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Manual] - [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド(またはネットワークガイド)]

指定のフォルダーにマニュアルがないときは、ソフトウェアディスクから電子マニュアルをインストールしてください。

USB 接続からネットワーク接続へ変更したいときは

手順 8 「ソフトウェアのインストールとパソコンの接続設定」をやり直してください。